

(4)アーユルヴェーダ補助食品アマリット5の、7,12ジメチルベンゼン(a)アントラセンが誘発するラットの乳腺癌に対する抗腫瘍特性

文献名

Journal of Research and Education in Indian Medicine, Vol.10, No.3, pp.1-8, July-September 1991.

著者

Hari M. Sharma,* Chandradhar Dwivedi,** Bryan C. Satter,** and Hussein Abou-Issa.*

実施場所

* College of Medicine, The Ohio State University, Columbus OH 43210 (オハイオ州立大学医学部、オハイオ州コロンバス)

** College of Pharmacy, South Dakota State University, Brookings, SD 57007 (サウスダコタ州立大学薬学部、サウスダコタ州ブルーキングス)

要約

薬草混合物アマリット5の、7,12ジメチルベンゼン(a)アントラセン(DMBA)が誘発するラットの乳腺癌に対する抗腫瘍特性について試験を行った。アマリット5を0.2%(w:w)添加した食餌は、腫瘍の発生と増殖をともに減少させ、プロモーション段階におけるDMBA誘発の発癌からラットを防護した。アマリット5による防護率は、発癌のプロモーション段階において最大62.5%($p < 0.05$)であった。また、腫瘍が完全に形成された対照群のラットにその後4週間アマリット5添加の食餌を与えたところ、そのうちの60%のラットに腫瘍の退縮が認められた。アマリット5添加の食餌を与えたラットの体重増加に有意差は認められなかった。すなわち、アマリット5添加の食餌は、食餌摂取量には影響を与えなかったが、DMBA誘発の乳癌からラットを防護した。